家庭学習の手引き　No.3

継続は力なり！

4年生用

Ｈ２６・７・１８

甲府市立東小学校　　研究部

自主学習のすすめ

全校で自主学習への取組を進めて３年目になります。
１学期のお子さんの学習への取組の様子はいかがだったでしょうか。宿題は忘れずに丁寧に取り組んでいたでしょうか。なかなか自主学習への取組が学年全体に広がっていませんが，夏休みを通して取り組ませていきたいと考えています。夏休みこそ「自ら学ぶ力」を育てる自主学習が大切になります。夏休みに入る前に，もう一度家庭学習について，お子さんと一緒に振り返ってみてください。学習面でも生活面でも有意義な夏休みになりますように，ご協力を宜しくお願いします。

ステップ１ まずは宿題を

まずは，宿題を丁寧に確実に取り組むことが一番大事なことです。
学校で学習したことが定着するために担任から出された課題ですので，何よりも一番優先して取り組ませてください。

ステップ２ 宿題を何回も

宿題の内容は，基礎的基本的な内容です。確実にできるようにしてから，明日の学習をむかえさせたいと考えています。宿題を終えたところで，課題の内容の定着が不十分なようでしたら，もう一度，宿題の内容を繰り返させてください。
自学ノートに問題を書いて解くとよいでしょう。

ステップ３ 課題をきめる

与えられる課題より，自分から進んで取り組む課題「自主学習」は楽しいものです。意欲のある子どもたちが，何を取り組んだらよいかで悩まないように，課題は右記のように提示しておきます。自主学習（以下「自学」）の進め方や**自学ノート**の使い方は，授業でも学習しました。まずは，自分から進んで学ぶ楽しさを感じてもらいたいです。

ステップ４ 課題をみつける

自学が進んでくると，自分の課題（克服するべきもの）を客観的にみつけられ，理解しよう（克服しよう）とする取組が望まれます。また，好きな課題に取り組み，得意分野の力だけ伸ばすのでは，本当の意味で学力はついたとはいえません。苦手なところを克服するための課題に取り組むことで，学習は進み深まることでしょう。**自学ノート**に，学習のポイントを書いたり，やり方を図や言葉などで記したりすると，理解は深まるばかりでなく，思考力・表現力（考える力）も養われます。

ばっちり課題

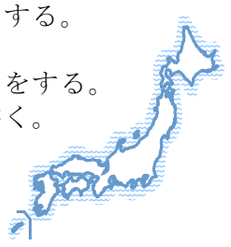
基礎・基本編

基礎的基本的な知識・技能を定着させる学習

「自学ノート」へ

①取り組んだ日と開始時刻を書く。
②１日分は１ページをまとめる。
③字を丁寧に，線は定規で引く。
④内容はＡから一つ以上。
　のこりのスペースでＢの内容に取り組む。

【Ａの例】
○ 授業でわかったことをまとめる。
○ ドリルの問題を解く。
○ 問題を作り自分を解く。
○ 国語辞典で意味調べをする。
○ 詩や物語を書き写す。
○ 算数の文章問題づくりをする。
○ 新聞について感想を書く。
○ 都道府県に取り組む。



【Ｂの例】
○ 日記を書く。
○ ことわざをまとめる。
○ ローマ字しりとりをする。
⑤最後に終了時間を書く。

「音読カード」へ

○夏休みの読書を記録する。（一言感想）

本校では，基礎的基本的な知識・技能を定着させる課題である **ばっちり課題** を中心に，進めていきたいと考えています。

さらに，全校で自主学習に **自学ノート** ように取り組んでいきます。を活用していきます。ノートの具体的な取り組み方は，学年に応じたものを提案し，無理のない授業の中で取り組んだり，宿題に出したりして，学ばせていきます。